

「森林環境税」と「森林環境譲与税」の概要

- ◆ 日本の森林は、国土の約7割を占め、環境保全や防災、水の浄化など、森林は様々な場面で私たちの暮らしを支えています。この豊かな森林が持つ多くの機能を活かすには、**森林をしっかりと整備**していくことが必要です。
- ◆ しかし、林業の採算性の低下や担い手不足などにより、手入れ不足の森林が増えているため、市町村による森林整備などの新たな財源として、令和元年度から「**森林環境譲与税**」の譲与がスタートしました。
- ◆ 令和6年度からは森林環境譲与税の財源となる「**森林環境税**」の課税が始まります。

森林環境税の仕組み

国民の皆様から納税される「森林環境税」は、国を通して「森林環境譲与税」として全国全ての市町村と都道府県に配分され、森林整備やその促進のための取組に活用されます。

森林環境税

年間1,000円を個人住民税に上乗せして徴収



【森林整備・木材利用・人材育成・普及啓発の取組に活用】

森林環境譲与税

国から全国全ての市町村と都道府県に配分



【配分の基準】

- ・ 私有林人工林面積
- ・ 林業就業者数
- ・ 市町村の人口

国

森林環境譲与税を活用した取組

森林整備の推進

森林所有者への意向調査

森林経営計画が作成されていない人工林を所有する森林所有者を対象に、所有山林の管理状況や手入れ状態等を把握するため、所有山林に関する意向調査（アンケート調査）を実施しています。



手入れ不足のカラマツ人工林

現地調査（林分調査）

意向調査の対象山林の状況把握や、意向調査の結果等から森林所有者にお勧めする間伐等の森林施業を提案するため、現地調査（林分調査）を実施しています。



施業提案に向けた林分調査

森林環境譲与税を活用した取組

私有林整備への支援（私有林等整備事業）

森林の有する多面的機能の維持・増進を図ることを目的に、私有林において実施する森林整備事業に対して支援しています。

【補助対象事業】 被害地造林、下刈、除伐、保育間伐、枝打ち、森林作業道の開設及び改良
※ 補助事業の詳しい内容については農政課（耕地林務係）までお問合せ下さい。



保育間伐前



施工前



保育間伐後

保育間伐



施工後

森林作業道

森林環境譲与税を活用した取組

木材の利用促進

市役所新庁舎の木質化

令和5年10月に開庁した市役所新庁舎において、庁舎の内装の一部に市の木に指定されているシラカンバのほか、ヤチダモ等の道産木材を使用して木質化に取り組みました。

新庁舎は「市民の安心・安全な暮らしを守り、市民に親しまれ利用しやすい庁舎」を目指し建設されました。



市役所1階のエントランス

木質ペレットストーブの設置

令和5年12月、本市の林業センター（1階事務所）に木質ペレットストーブを設置しました。

木質ペレットは、森林の整備で発生する未利用材等を活用して製造しています。木質バイオマスのエネルギー利用は、大気中の二酸化炭素濃度に影響を与えないカーボンニュートラルの特性を有しています。



木質ペレット
ストーブ



木質ペレット
(10kg)

森林環境譲与税を活用した取組

普及啓発

深川市の巨樹40選

2022年（令和4年）に開村130年・市制施行60年を迎えるのを機に、街中にある樹木の中から巨樹（幹回り300cm以上）に着目して「深川市の巨樹40選」を作成しました。この冊子は、市内の小・中学校や公共施設等に配布しました。



深川市の巨樹40選

木育の推進（森と木を身近に感じる推進事業）

森林づくり活動や木工製作等を通じて木と触れあう活動など、地域の活動組織が行う自発的な木育活動に対して支援しています。

木育の推進を通じて、地球温暖化防止や森林の有する多面的機能の持続的な発揮など、森林の果たす役割等について市民理解の醸成を図ることとしています。



小学生を対象に森林教室
（枝打ち体験）

森林環境譲与税を活用した取組

木の積み木の贈呈（ウッドデビュー推進事業）

本市に住所を有している1歳に達するまでの乳児に、道産木材で製作した木の積み木を記念品として贈呈しています。

この取組は、乳児に木に触れ親しむ機会を創出することにより、乳児と子育て世代が木の良さや木材利用の意義、森林づくりに対する理解の醸成を図ることや、豊かなところと成長を願うことを目的としています。



令和5年7月19日、田中市長から初めて親子代表の曾我部さん親子に木の積み木が手渡されました。



道産木材で製作された積み木